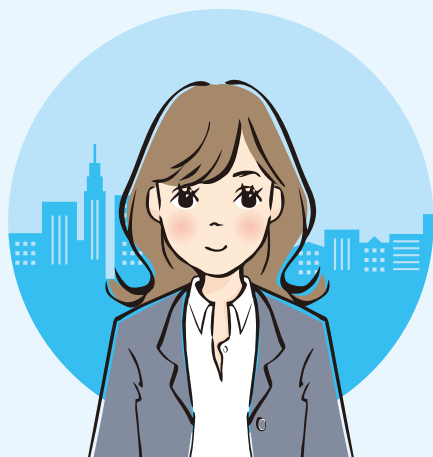


社会的な課題解決に
取り組む中小企業

産業部門

中小企業の事業承継



4つのテーマからお選びください

デジタル革命時代の
金融サービスと中小企業

中小企業の海外需要獲得に資する
金融機関の役割・サービス



金融部門



第34回
2020年度

中小企業懸賞論文

日本経済を支える中小企業について考えてみませんか？

締切

2020年10月15日(木)

賞金

本賞30万円
(5点以内)

- ◎応募資格 … 学生、中小企業関連の実務に携わっている方など中小企業・中小企業金融問題に関心のある方
◎審査委員 … 一橋大学名誉教授 清水 啓典 氏 ほか

応募の詳細は裏面の募集要項または当研究所ホームページをご覧ください



パソコンから <https://www.shokosoken.or.jp/>

商工総合研究所

検索



お問合せ 専用ダイヤル ☎03(5875)8907

中小企業懸賞論文

募集要項

趣 旨	中小企業の調査研究に対する助成事業の一環として募集を行います。																				
テ ー マ	次の4テーマの中から1テーマを選択してください。 産業部門 ① 社会的な課題解決に取り組む中小企業 【視点】 中小企業がCSRやSDGsに取り組み、経営に生かすことは可能か ② 中小企業の事業承継 【視点】 中小企業が円滑に事業承継を行い、事業を発展させるための有効な対策は何か 金融部門 ① デジタル革命時代の金融サービスと中小企業 【視点】 デジタル技術などを活用した金融サービスを中小企業はどのように利用しているか ② 中小企業の海外需要獲得に資する金融機関の役割・サービス 【視点】 海外進出・輸出促進・インバウンド需要の獲得等に資する金融機関の役割・サービスは何か ※上記の【視点】は一例です。論文作成にあたってはこれに捉われず様々な視点から論述していただいて差し支えありません。																				
応 募 資 格	学生、中小企業関連の実務に携わっている方など中小企業・中小企業金融問題に関心のある方であればどなたでも応募できます。グループによる応募も可能です。但し、後期博士課程の大学院生を含む経済・経営・金融等の研究者は応募できません。																				
表 彰	本賞:賞金30万円を贈呈します(5点以内) *特に優れた作品がある場合には特賞として賞金50万円を贈呈します(2点以内)。 *本賞に準ずる作品には準賞として賞金15万円を贈呈します。																				
審 査 委 員	次の委員で構成する審査委員会で審査します(敬称略)。 <table><tr><td>【委員長】一橋大学名誉教授</td><td>清水 啓典</td><td>【委 員】中小企業基盤整備機構理事</td><td>山本 雅亮</td></tr><tr><td>【委 員】一橋大学大学院教授</td><td>岡室 博之</td><td>【委 員】日本商工会議所理事事務局長</td><td>朽原 克彦</td></tr><tr><td>【委 員】名古屋大学名誉教授</td><td>山田 基成</td><td>【委 員】全国中小企業団体中央会政策推進部長</td><td>大利 滋</td></tr><tr><td>【委 員】同志社女子大学教授</td><td>加藤 敦</td><td>【委 員】商工組合中央金庫産業調査部長</td><td>櫻井 正</td></tr><tr><td>【委 員】専修大学教授</td><td>鹿住 倫世</td><td>【委 員】商工総合研究所専務理事</td><td>清水 謙之</td></tr></table>	【委員長】一橋大学名誉教授	清水 啓典	【委 員】中小企業基盤整備機構理事	山本 雅亮	【委 員】一橋大学大学院教授	岡室 博之	【委 員】日本商工会議所理事事務局長	朽原 克彦	【委 員】名古屋大学名誉教授	山田 基成	【委 員】全国中小企業団体中央会政策推進部長	大利 滋	【委 員】同志社女子大学教授	加藤 敦	【委 員】商工組合中央金庫産業調査部長	櫻井 正	【委 員】専修大学教授	鹿住 倫世	【委 員】商工総合研究所専務理事	清水 謙之
【委員長】一橋大学名誉教授	清水 啓典	【委 員】中小企業基盤整備機構理事	山本 雅亮																		
【委 員】一橋大学大学院教授	岡室 博之	【委 員】日本商工会議所理事事務局長	朽原 克彦																		
【委 員】名古屋大学名誉教授	山田 基成	【委 員】全国中小企業団体中央会政策推進部長	大利 滋																		
【委 員】同志社女子大学教授	加藤 敦	【委 員】商工組合中央金庫産業調査部長	櫻井 正																		
【委 員】専修大学教授	鹿住 倫世	【委 員】商工総合研究所専務理事	清水 謙之																		
応 募 期 間	2020年8月3日(月)～10月15日(木) (郵送の場合:締切日消印有効、E-mailの場合:締切日受信分まで)																				
発 表	2021年2月に当財団ホームページおよび日本経済新聞紙上に発表するほか、受賞者には個別に連絡します。 また、当財団機関誌「商工金融」2021年3月号に選評および本賞作品全文を掲載します。																				
応 募 規 定	- 応募論文は日本語で書かれた未発表のものに限ります。 「応募用紙」「要旨」「目次」「本文」「参考文献」の順番にまとめ、全体にわたって一連のページ番号を付けてください。 「応募用紙」は当財団ホームページにある所定の様式を使用し(https://www.shokosoken.or.jp/commendation/)、選択したテーマなどを記入してください。 「800字程度の要旨」と「目次」を作成してください。 「本文」はA4横書き(40字×30行)で8枚以上10枚以内(9,600字以上12,000字以内)を目安とします(応募用紙・要旨・目次・図表・参考文献は含みません)。統計数値、図表、文章等の引用、参照した文献等については注釈または末尾に「参考文献」欄を設け出所を明記してください。 - メールで応募する論文はマイクロソフト社Wordを使用してください(PDFでの応募は不可)。 - 受賞論文の著作権は当財団に帰属します。 - 受賞者の氏名、勤務先・部署・職位(学生は学校名・学部・学年)は日本経済新聞紙上、当財団ホームページ・機関誌に掲載します。また、授賞式の模様は当財団ホームページに掲載することがありますので、予めご了承ください。 - 応募にあたり取得した個人情報は公表している「個人情報・特定個人情報の利用目的」に記載された目的のために使用します。上記目的以外で使用したり、ご本人の同意なく第三者に提供することはありません。また「個人情報取り扱い方法」に従い適正に管理します。																				
応 募 先	【E-mail】 応募フォームは当財団ホームページの「表彰」欄に2020年8月より掲載します。 (https://www.shokosoken.or.jp/commendation/) 【郵 便】 〒135-0042 東京都江東区木場5-11-17 商工中金深川ビル5階 一般財団法人商工総合研究所「中小企業懸賞論文」係 *受領の連絡は、メールでの応募分にはメールで、郵便での応募分には郵便で差し上げます。万一、応募後1週間が経過しても連絡がない場合には、下記のお問合せ先までお問い合わせいただきますようお願いいたします。																				

お問合せ: 一般財団法人 **商工総合研究所** **専用ダイヤル** **03(5875)8907** (土・日・祝日を除く 9～17時)